

学校だより



川西市立多田小学校

11月号 平成30年11月1日

学校HP: <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadapo/>

修学旅行に行ってきました！

10月29・30日と、6年生は修学旅行に行ってきました。

修学旅行の目的のひとつは、広島での平和学習でした。

平和学習会で被爆証言者の近藤さんにお話をいただきました。とても悲しい、つらい体験談を子どもたちはメモを取りながら静かに聞き入っていました。子どもたちからの質問にも丁寧に答えてもらいました。お礼に『折鶴』を歌い、感謝の気持ちを伝えました。資料館を見学した後、平和公園内碑巡りを行い班ごとに色紙を献納しました。

子どもたちは、広島を訪れ平和について学習した一人として『平和』への思いをより強くしたと思います。



二日間ともに行動していて、電車の中でのマナーのよさや、「どうぞ」と一声かけて席を譲る姿などいろんな場面で6年生のみんなの優しさや思いやりに触れることがあり、頼もしさを感じました。

誰もが楽しく生活するためには、社会のルールや集団生活のきまりを身につけていくことが大切です。我慢すること、人と協力すること、他人を思いやり尊重することや、社会で生活していくルールを集団生活の中で学び、実践してくれた6年生は立派でした。



このことは勉強でも同じです。一緒に学ぶことによってお互いに教えあい、意見交換する中でいろいろな考え方や解決の方法があることを知り、友達からの刺激で学習意欲もさらに高まります。集団で学ぶことの良さは、学校でこそできるものです。これからも学校は、学力と社会性を身につける場、社会の一員としての資質を育てる場となるよう取り組んでいきたいと思っています。



創立記念日！

11月5日は多田小学校、140回目の創立記念日を迎えます。

明治12年11月5日に新田・平野・東多田の三村と多田院・西多田・矢間の三村が合併し、そこに柳谷・芋生・若宮の三村を加え多田村新田に多田小学校が設立されました。そして、昭和29年市制実施により川西市立多田小学校と改称されました。

昭和53年には児童数が1000人を超え、昭和57年には1461人にもなりました。現在の児童数は502人です。

多田小学校がこのような発展し、素晴らしい学校になったのは、多くの先輩方の努力、地域や保護者のみなさまの協力や願いの賜物です。創立記念日は、まさに「温故知新」、故(ふる)きを温(たず)ねて、新(あた)らしきを知る機会でもあります。

11月5日は、意義ある節目の日として迎えてほしいと思います。

音楽会に向けて！

二年に一度の音楽会が11月22・23日に行われます。難しいところを何度も何度も練習している子、合唱曲を口ずさみながら廊下を歩く子、グループで輪になってリコーダーの練習をする子らと、子どもたちの練習風景をたくさん見かけられるようになりました。

音楽は一人ひとりの声、一人ひとりの楽器が響き合っででき上がります。声や楽器ばかりではありません。歌ったり演奏したりする人の心も響き合っで一層素晴らしいものになります。一人ひとりが堂々と真剣に演奏する姿、真剣な演奏は聴く人を心から感動させるものです。きっと子どもたちは素晴らしい演奏を披露してくれると楽しみにしています。



さて、何事もそうですが、みんなで一つのことをやり遂げるためには「協力」と「助け合い」が大切です。「協力」とは、ある目的に向かって心を合わせ努力することです。「助け合い」も仲良くみんなで助けたり、助けられたりしながら元気に生きることです。協力や助け合いをうまく行うには、どうすればいいのでしょうか。まず、一つは相手を大切だと考えること、相手を尊重することです。二つ目は仕事分担などをしたとき、自分のやるべきことをしっかりとやり、責任を確実に果たすことです。そして、三つ目は、足りないことを手伝ってあげたり手伝ってもらったりして、お互い相手を補い合うことです。

協力や助け合いは、みんなが心を合わせて、力を合わせてやる大切なことです。この音楽会を成功させるという目的に向かって、そして練習を通して「協力」と「助け合い」という大切なことを学んでくれることを願っています。

お知らせ
日ごろ、子どもたちの登下校の見守りをいただいている方が、けがをし入院されたので、子どもたちがお見舞いの寄せ書きを送りました。先日、子どもたちへお礼の手紙が届きましたので、朝会で子どもたちに披露しました。

日々の学校生活についても、ホームページで紹介しています。ご覧ください。